

4年後のつくば市は すべてのこどもも大人も 幸せな街に!

課題

- 孤立しているので 互いの違いを認め合うのが難しい!
- 安心して相談できるところがない。
- 人が集まる コミュニティ、情報が足りない。
- 多様な学びの場が少ない。

市民

- すれ違う人とあいさつする.....
- 意見の違う人とも感情的に
ならず対話する.....
- 交流の場をつくる。参加
する。横のつながりを
大切にする。.....

市人

- 発達障害などについてよく知る
人材の確保、相談先の明確化
- 民間と自治体の協働
(フリースクール、つくば大・子育て親シニア会)
- シニアと子どもがかかわれる
しくみづくり。情報発信
- 大きい子も大人も行きたいと思える
公園づくり。一律の小さい子向け遊具
でない遊具をつくる

4年後のつくば市は 教員が子どもと向きあえる街! 〈働き方改革〉

現状の教員の労働環境の課題

- ・業務に忙殺され子どもに関わる時間が少ない。
- ・親が教師に求める事が多すぎる。
- ・授業以外の作業量が大きい。
- ・教員の数が不足。サポート必要な子どもが増えている。
- ・学校が教員を育てていない。

4年後 教員が子どもと向きあえる 労働環境にするには!?

市民ができること

- ・ボランティア等に参加し。
- ・学校運営のサポート
- ・学校・教員に依存しすぎない。
(責任範囲の線引き)
- ・保護者間の気楽なコミュニティ
- ・教員実績のポジティブ評価

市に働きかけること

- ・教員・支援員の人数増やす
- ・チームで取り組めるシステム作り
- ・教員の給与改善
- ・教員の業務削減、外部委託
- ・「学校の役割」「家庭の役割」と整理し、明示する。
- ・通級指導、特別支援学級の
公正な区別
→「本人の成長発達を優先」
- ・市に教育相談窓口 設置

チーム3:福祉保健

4年後のつくば市は、~~〇〇~~が
子供と高~~齢~~^齢者が安心して暮ら
せる街に！

現状の課題

- ① 子供と高齢者が一緒に過ごせる場所や機会が足りない。
- ② 土、日、祝対応の保育所がない
- ③ 保育士が少ない。
- ④ 高齢者等の移動支援が足りない。

4年後 子供と高齢者が安心して暮らせる
街になるには？

市民にできること

- ① 地域住民による場所と機会の創出
- ~~② ③ 学生~~
- ④ 高齢者等送迎システム^{地域}の^{地域}住民が
立ち上げ・推進 ●●●●

市に働きかけたいこと

- ② ③ 保育士の処遇改善
学生に職業体験機会 ●
- ④ 市役所担当課への要望と補助金の設置
- ① 地域交流センター 児童館も設置する ●

チーム4:福祉保健

4年後のつくば市は
福祉がもっと充実したまでに

現状の福祉の課題

- 介護する人^{給料が少ない。}保育する人が不足している
- 福祉のことで困った時相談する所がわからない。わからなくてあきらめてしまう。

市民にできること

- スタッフのバイト。
- ボランティアに参加する。
- 介護する人にありがとう伝える

寄附金も
届け出る

市の情報を市民目線で
まとめて発信する。

- 同じ悩みを有った人同士の
コミュニケーションに参加する。
- よくしらべる。

市に働きかけたいこと

- 福祉センター
福祉ワンストップ相談窓口
をつくらしてほしい。

- 区会の多いところが多いので
転入者の方には「つくすて」
導入をしっかりとすすめる
(あわせて紙ものでもつくってもらう)

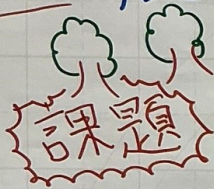
- 介護職・障害児者施設
で働く人への補助金を
(保育士には出ている)短期バイト
も導入する

チーム5:市民経済

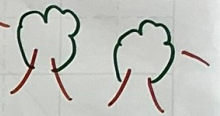
4年後のつくば市は...

強く 優しくと愛がこめられた

農業産業文化のバランスがとれた
街



- ・農商工業の後継者不足
- ・企業誘致力不足
- ・つくばブランドのアピール不足



市民にできること

- ・ラーケーションの積極活用
- ・つくばブランド品の積極活用、購入
- ・農商工業のロマン、楽しさ、素晴らしさを伝えていく
- ・自然の中で深い安心を得られる場所を作る (ポスト資本主義!)
- ・市民農園の運営

市に働きかけたいこと

- ・農商工業の魅力を伝えるイベントを開催、そういった活動力のサポート
- ・工業高校、農業高校、大学の農学部などの増設
- ・SNSの充実、プッシュ型の情報発信
- ・つくばに来る企業の優遇措置
- ・空屋の有効利用
- ・技能オリンピックの選手育成

4年後のつくは

市民の問題意識と

共有してつながるまち

・市民がつながる場の提供

・行政の内部もつながりが無い ヨコとタテ
時間

・市と行政がつながる

市民がでるこ

・市民の問題提起...

・グループをいかに活動させる...

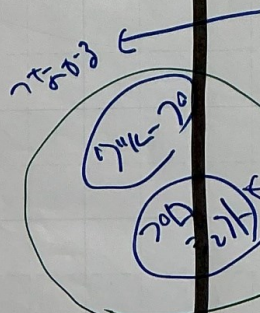
行政に働きかける

場子
(市民のつながり)

巨大
(たいじん板)

SNS

(交流系セリ)



秘書課

・プロジェクト

・連携の場 → 体制づくり

・行政は、グループへ支援
協力をする。

チーム7:都市建設

●4年後のつくば市は、
安心して誰でもが
暮せる街に！

●現状の課題

交通手段が厳しい(整備)
大型公共施設が無い

(つくば市民アリーナ)

インフラ整備

地域の繋がり&バランス

●4年後安心して誰もが暮せる街に変えるには！

〈市民にできること〉

〈行政に働きかけたいこと〉

・行政に粘り強く声をあげる

・全年代からアイデアを集める

・市長に直談判

・市民に経過報告

(開かれた市政)

・市民が積極的に行政に
参加する

・公共交通のポイント発行

・公共施設を利用する

・バス運行や停留所

・市民から様々なアイデアを提供

のルールを再整備

チーム8 : 都市建設

4年後のつくば市は
公共交通が便利な街に!

現状の公共交通の課題

- ・ つくバスの利便性が悪い。運転手不足
高齢化
- ・ 交通マナーが悪い。
- ・ 信号機が少ない。

4年後、歩道交通が便利な街に変えるには?

市民にできること

- ・ マナー研修の参加
- ・ 信号機が消えている所
は役所へ連絡を!

市に働きかけたいこと

- ・ 乗客の分析 → 支援。
データ取得
- ・ 自動運転 つくばゆりかば!!
- ・ 小こどもでも安心して利用できる交通
- ・ 横断歩道を渡る戸を設置。
- ・ 反射鏡の設置。

2035年9月2日 つくば市で皆既日食が見えます!!

- ・ データセンターの炭酸ガス
大量の電力を止めよう。つくば市に高校を!!
企業誘地!!
ハイ電カモ!

9

4年後のつくば中は 道が安心・安全な街に

<現状>

- ・ 街路樹の整備不足
- 歩道が荒れている
- ・ 街灯が機能しない
- ・ 車と自転車・人が共存していない

市民にできること

- ・ 除草ボランティア
- ・ 道路パトロール
- ・ 整備要望箇所の ピックアップ
- ・ 積極的な自転車活用
- ・ 雇用機会
- ・ 土地提供

市に働きかけたいこと

- ・ 街路樹の整備
- ・ ペDESTリアン延長
- ・ つくスマ機能追加
- ・ 県との連携(県道)
- ・ 人手不足
- ・ 歩道・自転車道拡充

シルバー雇用

用地確保